

# 東京薬科大学研究紀要

第26号

The Bulletin of Tokyo University of  
Pharmacy and Life Sciences



東京薬科大学

Tokyo University of Pharmacy  
and Life Sciences

2023年

## 巻 頭 言

学 長 平 塚 明

2020年3月のWHOによる新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミック宣言以来、今年で3年目を迎え、この間、我が国では感染拡大の8つの波を経験しました。それぞれの波の主なピークは、学生生活の視点からみると、年度初めや長期休暇の時期と重なっており、その上、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの活動制限によって、学生は人間形成のためのリアルな体験機会の多くを失うこととなりました。他方、正課教育の観点からは、教員、学生がオンライン授業を実体験し、学生の学び方や教員の教え方にも大きな変革が起きました。これらの経験は、学生のみならず本学の教員にとっても初めてであり、ウィズコロナからポストコロナ時代を見据えたニューノーマルにおける大学教育を刷新する機会ともなりました。

このコロナ禍の中、「東京薬科大学研究紀要（第26号）」は、予定通り発刊される運びとなりました。本号に掲載される11編（論文6編、報告4編、解説1編）は、内容豊富な示唆に富むものでありました。

昨年度の巻頭言でも触れましたが、18歳人口の漸減こともない大学全入時代による大学の大衆化は益々顕著となり、大学ではウィズコロナ時代に入学した学生の質の変化に対応できる教育力の強化と学習方略の工夫が求められています。本学では、これまでの遠隔授業の経験を通じて、Webによる授業の配信、Zoomなどを用いた双方向授業、学習支援システムを利用した課題の送受信や質問への応答など、様々な工夫を凝らして、感染防止の徹底と質の高い学修機会の確保に努めてまいりました。本号では、ウィズコロナにおける本学の薬学6年制教育の学修成果の把握・可視化と学修者本位の教育の実現に向けた教育評価について纏められた論文、著者ご自身の専門領域に関わる論文・報告等が多数寄稿されました。

東京薬科大学研究紀要は、本学の教員の研究成果を発表する機関誌であると同時に、各種公開講座などの内容を記録し公表する冊子でもあります。薬学部並びに生命科学部に所属する教員が自由に研究成果を発表し、広く学会、教育界そして一般社会に問うていくことは、大変意義あることであります。

紀要は大学の遺産とまで言われます。昨年度から続くこのコロナ禍の中で、研究紀要編集委員会の委員の皆様のご真摯かつ献身的な努力と諸先生のご協力によってここに第26号を刊行することが出来ますことをともに喜びたいと思います。紀要が核となって、ウィズコロナからポストコロナ時代への本学の教育像とともに、未来に輝く大学づくりの一助となりますことを心から願っています。また本紀要をお読み頂く皆様方の忌憚のないご叱正を頂ければ幸いです。

最後になりましたが、第26号の刊行にあたり研究紀要編集委員会の委員の皆様のご労に感謝申し上げます。

# 目 次

## 論文

1. 偽のコインと偽の記憶—レイモンド・チャンドラー『高い窓』論  
..... 大野 真 1
2. 学修者本位の教育実現に向けた学修データ（WebClass の利用状況データ）の解析  
..... 倉田 香織, 小野 佑弥, 緒方 正裕, 黒田 明平 9
3. 日本の高校英語教科書における人称代名詞の比較コーパス研究  
..... 萩原 明子, 権蛇 千香, 小林 薫 17
4. 事前実務実習の学生へのポスト調査による実習教育の分析  
..... 濱田 真向, 増田 多加子, 別生 伸太郎, 鯉沼 卓真,  
秋山 滋男, 堀 祐輔 25
5. 模擬患者 (SP) へのポスト調査による感染対策下の実習の分析  
..... 濱田 真向, 増田 多加子, 別生 伸太郎,  
堀 祐輔 31
6. 卒業時コンピテンス修得率と社会的教育ニーズによる東京薬科大学の教育評価  
..... 別生 伸太郎, 横松 力 37

## 報告

7. 高校「化学基礎」「化学」教科書で使用される用語等とエンタルピーの扱いについて  
—熱化学方程式からエンタルピー変化の表記へ—  
..... 内田 隆 44
8. 科学的考察力を高めるためのレポート指導の必要性とその実践  
..... 高橋 浩司, 倉田 香織 54
9. シミュレーターおよび模擬患者を運用するシミュレーション教育の計画と実施  
..... 濱田 真向, 増田 多加子, 別生 伸太郎, 堀 祐輔 60

10. 東京薬科大学における電子メールシステムの歴史と Web 3.0  
..... 森河良太, 山田 寛尚, 倉田 香織 66

**解説**

11. タンパク質変性データの熱力学的解析  
..... 小島 正樹, 松村 義隆 74

# CONTENTS

## ORIGINAL ARTICLES

1. Fake Coins and False Memory: Raymond Chandler, *The High Window*  
..... Makoto OHNO 1
2. Analysis of Learning Data for Realizing Learner-centered Education.  
Focusing on Continuous Learning Retention in Pharmacy Students' LMS Use  
.....Kaori KURATA, Yuuya ONO, Masahiro OGATA,  
Minpei KURODA 9
3. A Comparative Corpus Study on the Use of Personal Pronouns  
in Japanese High School English Textbooks  
..... Akiko HAGIWARA, Chika GONJA,  
Kaoru KOBAYASHI 17
4. Analysis of Practicum Education by Post-survey of Pre-practicum Students  
..... Masaki HAMADA, Takako MASUDA, Shintaro BESSHOH,  
Takuma KOUNUMA, Shigeo AKIYAMA, Yusuke HORI 25
5. Analysis of Practice under Infection Control Measures  
by Post-survey of Simulated Patients (SP)  
..... Masaki HAMADA, Takako MASUDA, Shintaro BESSHOH,  
Yusuke HORI 31
6. Evaluation of the Education at Tokyo University of Pharmacy and Life Sciences  
Based on the Learning Outcome and Educational Demands of Graduates  
..... Shintaro BESSHOH, Tsutomu YOKOMATSU 37

## REPORTS

7. Terms and Enthalpies Used in High School Textbooks on “Basic Chemistry” and  
“Advanced Chemistry”: From Thermochemical Equations to Enthalpy Change Notation  
..... Takashi UCHIDA 44
8. Necessity and Practice of Report Instruction to Improve Scientific Thinking Skills  
(Approaches to Classroom Improvement Using ICT)  
..... Kouji TAKAHASHI, Kaori KURATA 54
9. Planning and Implementation of Simulation Education to Operate Simulators  
and Simulated Patients  
..... Masaki HAMADA, Takako MASUDA,  
Shintaro BESSHOH, Yusuke HORI 60
10. History of E-mail System at Tokyo University of Pharmacy and Life Sciences  
and Future of Web 3.0  
..... Ryota MORIKAWA, Hironao YAMADA, Kaori KURATA 66

## COMMENTARY

11. Data Analyses for Protein Unfolding Based on Thermodynamics  
..... Masaki KOJIMA, Yoshitaka MATSUMURA 74

## 東京薬科大学研究紀要 第26号

2023年3月31日

発行 東京薬科大学  
編集 東京薬科大学研究紀要編集委員会  
委員 遠藤朋宏, 星野裕子, 秋山滋男, 佐藤礼子  
〒192-0392 東京都八王子市堀之内 1432-1  
☎ 042-676-5111